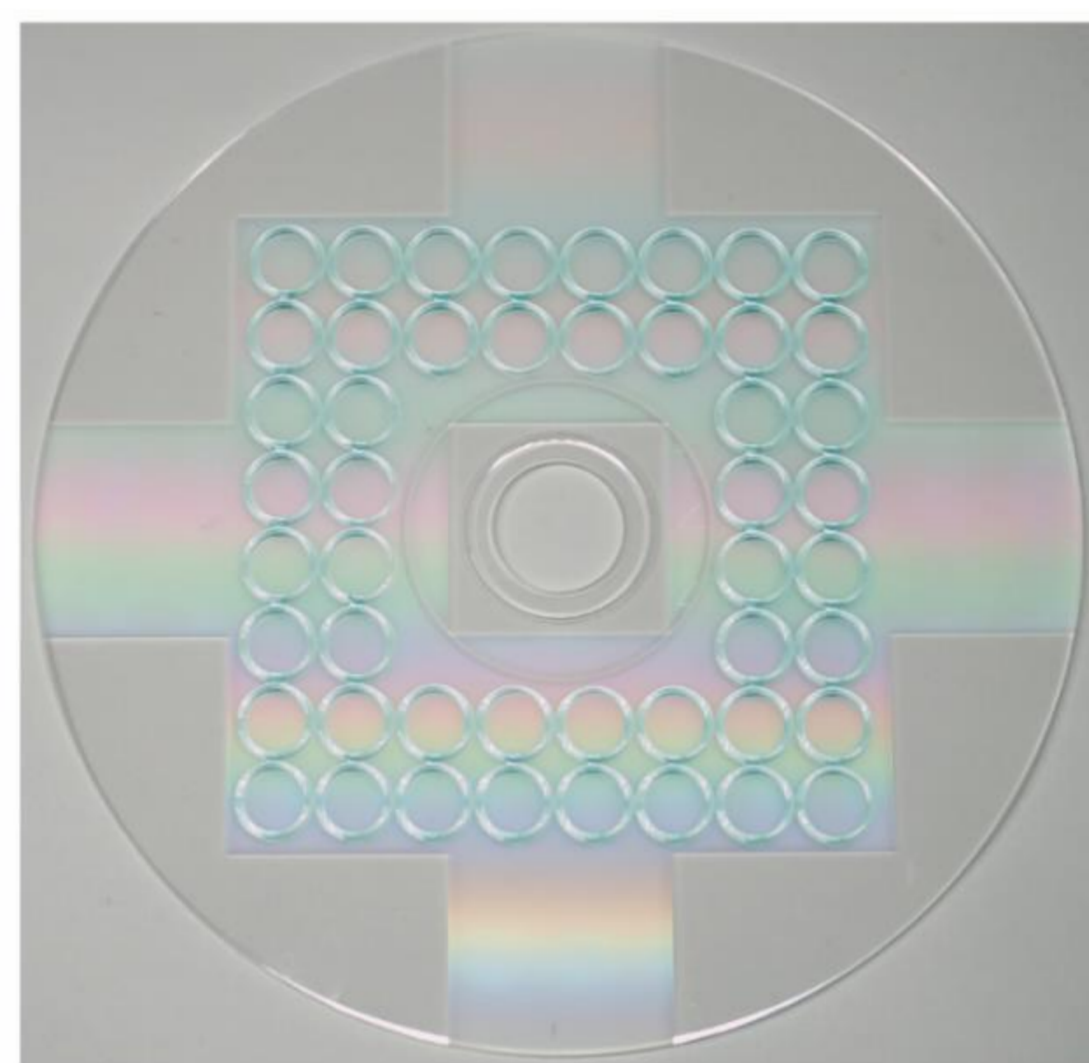


私たちは、迅速かつ低侵襲な早期疾患診断を実現すべく、バイオマーカーを1分子単位でデジタル識別して迅速診断へとつなげる「デジタルリキッドバイオプシー装置」の実用化を目指しています。具体的には、昨今の感染症診断などへの展開を一例とし、1分子レベルの量と質の解析に基づいた迅速疾患診断法を実現します。

自動装置・マイクロチップ

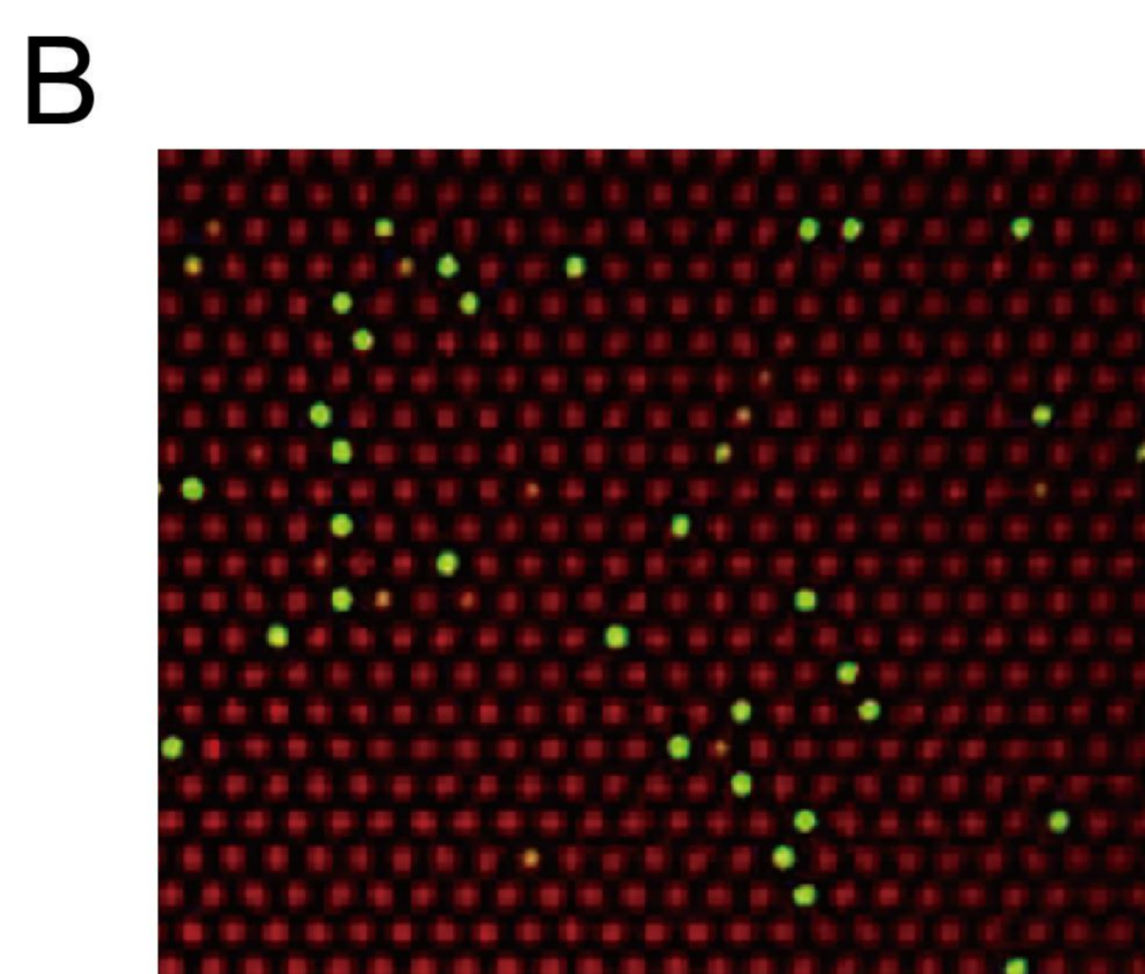
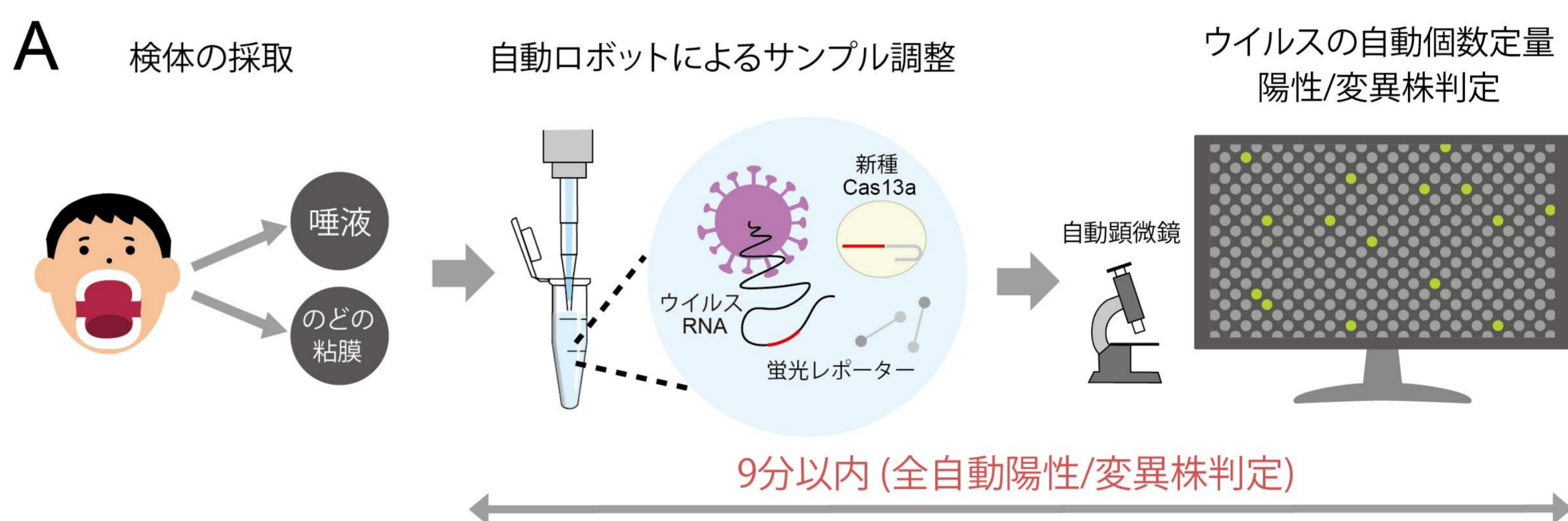


全自動検出装置



CD型マイクロチップ

SARS-CoV-2の高感度・迅速検出の実証実験



C

opn-SATORI	+	50	1
	-	0	9
		+	-
		RT-qPCR	

正解率
98%

D

opn-SATORI	WT	10	0	0	1	0
	Alpha	0	10	0	0	0
	Japan	0	0	10	0	0
	Delta	0	0	0	9	0
	Omicron	0	0	0	0	10
		B.1.1.214/284	B.1.1.7	R.1	AY.29	B.1.1.529
		全ゲノムシーケンス				

SARS-CoV-2の高感度・世界最速デジタル検出技術

ウイルス感染症予防に資する次世代の感染症診断技術/装置としての実用化

- ✓ COVID-19だけでなく多種のウイルス感染症の迅速・並列診断が可能
- ✓ ウイルス感染症の早期診断に資する個別の迅速検査が可能
- ✓ クリニックなどでの個別検査だけでなく
大規模検査センターなどの集中検査にも適応可能

URL : <http://nanobio.riken.jp/index.html>

Email : rikiya.watanabe@riken.jp

